

あくていぶ21 青木 啓文 議員



- ① 鈴鹿市の環境施策について
- ② 緑化推進の施策について

質問①(1) レジ袋削減によるごみ減量化とそれに伴う地球温暖化防止の取り組み状況や今後の計画は。

答弁①(1) スーパーでレジ袋削減のための有料化、商店街でのマイバッグ運動の推進をお願いしたい。

質問①(2) 家庭用新エネルギー設備設置事業補助金制度の内容、実績と今後の制度の在り方は。

答弁①(2) 住宅用太陽光発電システムが10万円で、25人が交付を受け、今後は市費も計上し、拡大する。

質問②(1) 危険ブロック塀等除却費用助成件数が

当初の利用予測を下回っている原因とその解決策は。
答弁②(1) 住宅の耐震補強工事が優先され、ブロック塀の除却が、二の次になっていると考える。解決策は広報等、危険性を訴え事業の促進に努める。

質問②(2) 緑化政策を推進するため、住宅地の緑化推進策に「緑の基金」を活用できないか。

答弁②(2) 寄附者の意図、基金創設の趣旨を尊重し、基金の有効活用策を図りたい。

質問②(3) 住宅地緑化を推進するため、生け垣を設置した際の助成制度導入の検討はないか。

答弁②(3) 調査を行いブロック塀等除却費用助成事業の見直しに合わせ、制度構築の検討を進めたい。

すずか倶楽部 後藤 光雄 議員



- ① 神戸中学校移転改築について
 - (1) 屋内運動場、プールの建設について
 - (2) 水泳の授業のあり方について

質問① 改築される神戸中学校は、地域の生涯学習の中心となる施設として、学校施設との共存ができる明確な開放エリアを考えた設計になっているか。

答弁① 職員用昇降口を共通の玄関として、シャッターによる学校機能との分離遮へいをして体育館やミーティングルームを使っただけの設計である。

質問①(1) プール建設を止めて、その経費を加えて中体連などの公式競技会ができる一部二階式の武道場を含む大きな体育館への変更は考えられないか。

答弁①(1) ※中体連等の開催が可能な体育館は、文部科学省の補助基準面積を超えるため、考えていない。

質問①(2) 中学校学習指導要領で必修となっている水泳の授業を、県営鈴鹿スポーツガーデン水泳場を利用すれば、平田野中学校移転時の経費が削減でき、25Mプールのほか水深2.5Mの国際公認50Mプールでの授業は生徒にとって有益であり、既存の学校プールの維持経費も不要となる上、市内の全中学生に水泳の授業を提供できるが、どう考えるか。水泳の授業にスポーツガーデンを利用することは考えられないか。

答弁①(2) 現時点では難しいが、プールのない中学校もあるので今後の検討課題としたい。

※中体連・・・日本中学校体育連盟。

緑風会 藪田 啓介 議員



- ① 市民サービスについて
 - (1) 社会福祉センターと労働福祉会館について
 - (2) 市民活動支援について

質問①(1) 社会福祉センターと労働福祉会館の利用状況と施設の改修状況はどうか。両施設とも基幹道路に面した商用地域であるが、建て替えや移転する神戸中学校跡地の利用はどうか。

答弁①(1) 両施設とも地域福祉や勤労者福祉の活動拠点として、昨年度は5万3千人以上の方に利用いただいている。耐震性には問題ないが、建設後30年を超えているので経年劣化による改修は順次行っている。利

便性の向上や長期的視野での移転等整備計画については、協議、検討していきたい。

質問①(2)-1 本市の市民活動への支援状況はどうか。

答弁①(2)-1 現在79団体の登録活動があり、本年度は多文化共生をめざす団体など5団体に補助金を交付した。新年度は公開プレゼンテーションを実施し市民への啓発と市民参加による審査を行う。

質問①(2)-2 市民活動支援センター設立計画はあるか。

答弁①(2)-2 市民活動団体との協働に重要な役割を担う拠点施設は必要であり、公設民営での設置にむけての取り組みを進めていく。